

Harmoney



SHIGEI MEDICAL RESEARCH HOSPITAL
重井医学研究所附属病院広報誌 ハーモニー

夏

No.166

号



次のステージへジャンプ

ようこそ新病棟へ!

特集

ようこそ新病棟へ!

The New Ward of the Shigei Medical Research Hospital

外来棟
(旧病棟)

入院棟
(新病棟)

6月に待望の新入院病棟が完成し、内覧会には350人にも及ぶ多くの地域の皆様、医療関係の皆様にご来場いただきました。新しい病棟は国道2号線を見下ろし、遠く岡山市西部から県南部を眺望できる、広くて明るく快適な療養空間を提供できています。おかげさまで6月末には無事病棟移転を終え、職員一同新しい気持ちで日々の診療業務に従事しています。

新しい病棟構成は、4階(40床)と2階(40床)が一般急性期病棟で、3階(38床)が地域包括ケア病棟、1階(42床)が医療療養病棟となっています。また、障害者病棟(38床)は、外来棟4階の旧病棟を活用しています。このなかで、昨年10月に県内で先駆的に新設した地域包括ケア病棟は、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの中心的役割を担っており、在宅復帰に向けた支援を行うことを目的とする病棟です。

当院の診療内容として、内科、小児科、外科による一般診療に加えて、腎臓病、消化器・肝臓病、および糖尿病などの生活習慣病の専門的診療を行っています。なかでも岡山県内最大規模の血液浄化療法部門では、内シャントトラブルを含めて個々の病状に配慮した最善の医療を追求しています。また、小児科では社会的ニーズの高い療育部門で多くの実績を挙げています。さらには当院の特徴として、岡山大学、川崎医科大学、川崎医科大学附属川崎病院、倉敷中央病院、岡山医療センターから多くの優秀な非常勤の先生方の応援を得て、多領域にわたって質の高い医療が実践できています。

また、団塊の世代が75歳を迎える2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築の実現が急がれていますが、併設の訪問看護ステーションは、地域の皆様の在宅医療への支援に携わらせていただき、高い評価をいただいています。

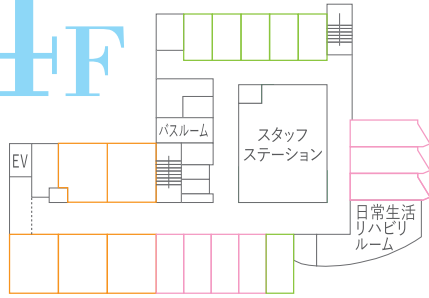
新しい環境が整ったなか、これからも地域の皆様との連携を深め、さらなる安全・安心を追求し、良質の医療を提供することで地域包括システムの一翼を担う信頼される病院であり続けるべく職員一同努力を重ねる所存です。

今後とも御支援御鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

院長 福島 正樹



4F 入院棟(新病棟)

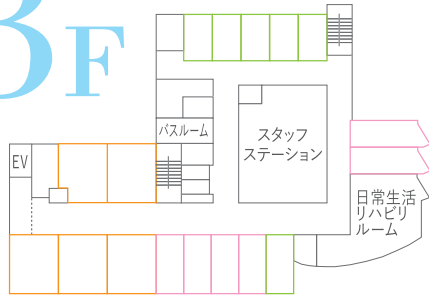


7:1 一般病棟

40床 [個室 6床 | 2人部屋 14床 | 4人部屋 20床]

内科・外科・小児科の一般病棟です。内科は一般的な疾患から透析患者さんの維持透析やアクセス手術後の管理などを担当しています。外科は食道癌術前・術後の患者さんが多く、小児科は、各種感染症や腎疾患などの入院を受け入れています。患者さんの人生と関わりながら心に寄り添う看護を心がけています。

3F

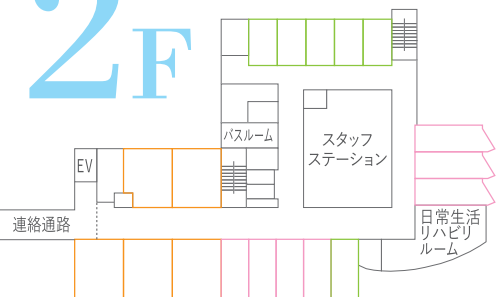


地域包括ケア病棟

38床 [個室 6床 | 2人部屋 12床 | 4人部屋 20床]

急性期の治療終了後、リハビリや退院までを多職種と協力しながら在宅や施設入所に向けて支援をしていく病棟です。また、皮膚・排泄ケア認定看護師中心にストーマや褥創ケアに努めるほか、食道癌術後の患者さんのリハビリも受け入れており、生活指導や食事の訓練などを行いながら早期に自宅に帰れるよう支援しています。

2F

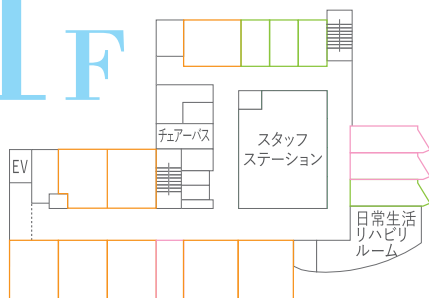


7:1 一般病棟

40床 [個室 6床 | 2人部屋 14床 | 4人部屋 20床]

主に腎疾患を中心とした内科の病棟で、集中的な医療が必要な患者さんを受け入れています。特に、末期腎不全の患者さんの看護は、教育から導入、退院、退院後の自己管理まで多岐にわたり、患者さんとともに考え、その人らしい生活を送れるよう日々看護しています。

1F



医療療養病棟

42床 [個室 4床 | 2人部屋 6床 | 4人部屋 32床]

急性期を過ぎたものの、引き続き一定以上の医療を必要としている患者さんが、病院での療養を継続することにより在宅医療に向けて退院支援を行う病棟です。急性期医療と慢性期医療、介護との橋渡しの病棟になるよう、患者さんの安全を守りながらニーズに対応しています。

4F 外来棟(旧病棟)

障害者病棟

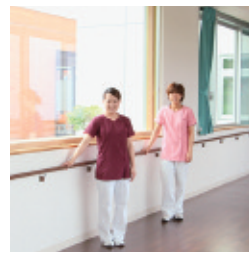
38床 [個室 2床 | 2人部屋 36床]

重度の障害や神経難病の患者さんに療養をしながら医療、看護、介護を受けていただく病棟です。ほとんどの患者さんが意思表示が困難な方のため、患者さんの気持ちに寄り添いながら看護ケアに奮闘しています。

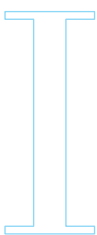


連絡通路 Accessway

2F



通路を広く見せるため天井をおり上げに、床は昔の木造校舎の廊下をイメージしてこげ茶を採用し、入院棟の廊下と違ったイメージに。長さは約50m、日常生活リハビリルームの端まで含めると約100mにおよび、わずかな傾斜が付いていることが手摺りを見るとわかります。通路が長いので2ヶ所のベンチを設置し、特に外の景色がきれいな場所の窓を1枚ガラスに変更して木枠をつけ、1枚の風景画のように見せるスポットを3ヶ所設けています。通行の障害にならないよう、消火器は収納式。



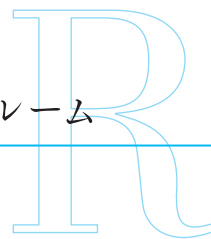
面談室 Interview room

明るくて開放的な面談室。



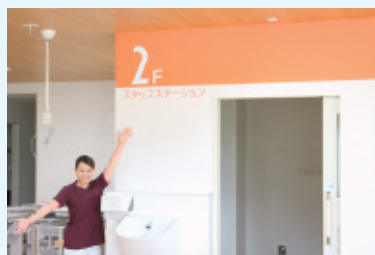
日常生活リハビリルーム

Rehabilitation room



イメージカラー Image color

各病棟にイメージカラーを設定し、壁や家具などの色もコーディネート。



日常生活リハビリルームの南側窓を木枠にし、病棟入口から見たら風景画に見えるよう演出(各階)。また、西日対策のため、遮熱で光だけを通す特殊なロールスクリーンも設置。



Introduction of the Shigei Medic



保護者付き添い用のシャワールーム
(4Fのみ)



一般浴



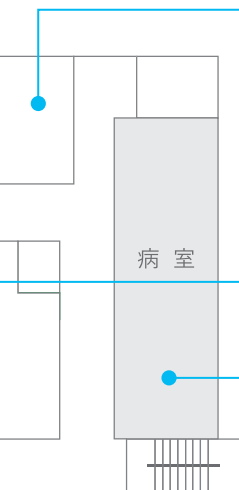
ベビーバス(4Fのみ)



ストレッチャーバス

Bathroom バスルーム

各病棟一般浴が基本となっていますが、地下1階にストレッチャーバス、1階にチェアバスを設置、4階にはベビーバスや子供の保護者付き添い用のシャワールームもあります。



病室

Sickroom 病室

多床室

多床室には全て間仕切り家具が設置され、準個室仕様になっています。



トイレ

手摺りは肘置きタイプを採用(採用しているところは少ない)。将来的に立ち上がり転倒防止のための前方ボードも設置可能。



個室シャワー

個室シャワーユニットは、介助しやすいようトイレ・シャワー両方の開口が広く両開きのものを採用。



South bay window

南側出窓

南側2床室は出窓のような造りになっていて、窓側が他の2床室に比べてかなり広がっています。



新病棟紹介 in a new ward Research Hospital

1

「病院の日・看護の日」にちなみ
「ふれあい看護体験」を開催

5月12日(火)の「病院の日・看護の日」にちなみ、5月16日(土)に、ふれあい看護体験2015を開催しました。

今回の看護体験では、20名の看護学生の皆さんに参加していただき、AEDの使い方や採血、注射などの実習を行いました。また、午後からは血液浄化療法センターと完成間際の新病棟も見学してもらいました。

参加された学生の皆さんにとっては、学校では得ることのできない貴重な体験となったのではないのでしょうか。



2

新病棟の完成を祝う
竣工式を執り行いました

5月25日(月)、昨年2月より建築していた新病棟が完成し、工事関係者や病院関係者らが列席して、建物の完成を祝う竣工式の神事を執り行いました。

式では、齋主に阿智神社の新井宮司をお招きし、重井理事長はじめ福島院長らが玉ぐしを捧げ、無事完成したことへの感謝と新病棟の堅牢を祈願すると共に、より一層の患者サービスの向上を誓いました。



5月26日(火)、新館3階病棟のテラスで春の消火訓練を行いました。この訓練は、主に新人職員を対象にして、毎年この時期に開催しています。消火器の使い方の訓練を受けたり、テラスに設置された避難救助袋を用いて地上まで滑り降りたりしました。

当院では、職員誰でもが初期消火や避難の誘導に当たれるよう、日ごろから訓練をしています。



3

職員誰でも、
消火器が使えるように訓練

6月21日(日)に開催した新病棟内覧会には、多数のご参加をいただきありがとうございました。

内覧会の内容は、まず最初に血液浄化療法センターを見学していただきました。その後、旧棟と新病棟を結ぶ「連絡通路」を渡り、新病棟の設備を順路に沿って当院の職員が案内をさせていただきました。見学の皆さんは、一様に最新の設備に感心され、そして新病棟の各所から眼下に広がる眺望に感嘆の声を上げておられました。

私たちは、これからもより一層、地域医療に貢献して参りますので、よろしくお願いたします。



4

新病棟の内部を
披露しました

公開講座 | すこやかに生きるために

Open Lecture Schedule

入場無料 / 申込不要 / 駐車場有 / 無料ミニ健診

Masashi Meguro

Open lecture in the 31st year

事務部総務課 係長補佐

目黒将志



2015

7/25 土

Lecture 1

13:30-15:00

“ 幸せに長生きできる生活習慣

～頭も身体も適切に使えば機能は再生する～ ”

講師 | 重井医学研究所附属病院 副院長 真鍋康二

8/22 土

Lecture 2

13:30-15:00

“ 腎臓リハビリテーションによる
CKD(慢性腎臓病)進行抑制と
合併症予防 ”

講師 | 重井医学研究所附属病院 院長 福島正樹

9/26 土

Lecture 3

13:30-15:00

“ 超高齢社会! 住み慣れた地域で
End of Life(エンドオブライフ)を考える
～安心した生活を続けるためのコミュニティ機能再生～ ”

講師 | 重井医学研究所附属病院 看護部長 川口法子

Information 会場 & お問い合わせ

重井医学研究所附属病院 重井医学研究所 講義室

〒701-0202 岡山市南区山田2117 / TEL 086-282-5311 / FAX 086-282-5345

公開講座「すこやかに生きるために」
31年目に突入!

公開講座「すこやかに生きるために」は昨年度で30周年の節目を迎えました。このように長く続いているのも、ひとえに積極的にご参加していただいている皆様のおかげと感謝いたしております。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

さてこの歴史ある公開講座、絶えず「進化」をしているのを皆さんお気づきでしょうか。講座をより魅力的にする講師の努力はもちろんですが、それに加え、講座終了後お帰りの際に、ご希望の方には無料で健康診断を受けていただけるようになっています。数年前、臨床検査技師による簡易血糖検査を実施することから始めたのですが、その後、各スタッフの協力で、栄養相談、健康相談、健康測定、ストレッチ体操と徐々に規模が広がって行き、今では公開講座終了後にちょっとした健康診断が行えるようになりました。このように「進化」した結果、30周年の昨年は、過去2番目の参加者となる674名の方にご参加頂きました。

この勢いによって、公開講座「すこやかに生きるために(その31)」は、今年も開催いたします。都窪医師会のご協賛のもと、生涯学習大学のびのびキャンパス岡山の連携講座ともなっており、全8回、バラエティに富んだ内容で、みなさまがすこやかに生きていくためのお手伝いをさせていただきます。新しい病棟の建築工事の関係で、開催は例年よりも1ヶ月遅れて7月からとなりますが、今年度はリニューアルした会場で、皆様をお待ちしております。是非、7月から来年の2月までの第4土曜日(12月は第3土曜日)の午後1時30分から3時までの1時間半、私どもの講座にお付き合い下さい。入場無料、参加申し込み不要、ミニ健診も付いて、新築された新しい病棟とともにみなさまのご来場を心よりお待ちしております!

予 定 表 外 来 診 察

Outpatient care schedule

受付時間 8:30～12:00 (再診の方は、再来受付機にて午前8時より受け付けています)

13:30～17:00

診察時間 9:00～12:00

14:00～17:00 予約専門外来は13:30から

休診日 木曜・日曜・祝日

(夜間や休日の急病の場合は、あらかじめ電話で対応可能かどうかのお問い合わせをお願いいたします)

		月	火	水	木	金	土
内科	一診	真鍋 康二	瀧 正史	福島 正樹	休 診	真鍋 康二	福島 正樹
	二診	藤本さおり	西山 仁樹	荒木 俊江		岡 優子	荒木 俊江
	三診	大森 一慶	大森 一慶	池田 弘		福島 正樹	真鍋 康二
	健診(予約)	西山 仁樹	—	西山 仁樹		西山(藤本)	西山 仁樹
	午後	交代診療	交代診療	交代診療		交代診療	交代診療
予約専門外来	午後	池田 弘	糖 尿 病	—	—	—	
★糖尿病外来は、真鍋副院長と荒木医師が担当します。★予約専門外来は、再診の方を対象とさせていただきます。							
小児科	一診	瀧 正史	虫明 亨祐	虫明 亨祐	休 診	虫明 亨祐	瀧 正史
	二診	虫明 亨祐	今村 昌司	今村 昌司		川田 珠理	虫明 亨祐
	午後	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種		交代診療	交代診療 予防接種
小児療育	午前 完全予約制	今村 昌司	川田 珠理	川田 珠理	休 診	今村 昌司 予防接種	今村 昌司
	午後 完全予約制	今村 昌司	川田 珠理	赤池 / 川田		今村 / 川田	今村 昌司
★小児療育は初診の方は完全予約制(火曜・水曜午前中)です。予め電話での予約をお願いします。他の曜日に来院されてもお帰りいただく場合がございます。ご了承下さいませようお願いします。							
外科	午前	櫻間 教文	平松 聡	平松 聡	休 診	平松 聡	平松 聡
ダイアライ シスアクセス 専門外来	9:00 ～ 10:00	櫻間 教文	櫻間 教文	櫻間 教文		櫻間 教文	櫻間 教文
★ダイアライシスアクセス専門外来は、完全予約制です。予め電話での予約をお願いします。 ★時間外でも可能な限り対応いたします。電話でお問い合わせ下さい。							
泌尿器科	午後	—	—	—	休 診	岡山大学	—
皮膚科	午後	—	太田 知子	太田 知子	休 診	—	—
眼科	午後	第4月曜日 岡山大学	—	—	休 診	—	—

Information



重井医学研究所附属病院
〒701-0202 岡山市南区山田 2117
TEL 086-282-5311 / FAX 086-282-5345
<http://www.shigei.or.jp/smrh/>



関連施設

しげい病院
重井医学研究所附属病院
重井医学研究所
岡山しげい訪問看護ステーション
岡山しげい居宅介護支援事業所

倉敷しげい訪問看護ステーション
倉敷しげい居宅介護支援事業所
重井薬用植物園
倉敷昆虫館
健康増進施設 はあもにい倉敷